

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	総合看護技術	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3学年	学期及び曜時限	通年	教室名	201号室新館4階実習室
担 当 教 員	鬼頭浩美・松岡清子他	実務経験と その関連資格			

《授業科目における学習内容》

既習の知識を再生・統合し、看護実践に必要な思考力・判断力をもって援助するための基礎的能力を身に着ける。シナリオのあるシミュレーション演習を行い、状況に合わせた観察や援助および多重課題の優先順位を考えた援助を実施する。また、国家試験に準じた総合的な知識とシミュレーション演習を関連づけながら知識と看護実践の統合を目指す。

《成績評価の方法と基準》

まとめ試験：国家試験に準ずる内容についての試験結果
技術演習の参加度および卒業前技術到達度

《使用教材(教科書)及び参考図書》

《授業外における学習方法》

全て既習学習内容です。確実に自分の知識・技術として修得できるように繰り返し復習してください。

《履修に当たっての留意点》

看護師として働くために必要な知識と技術の総合的な能力を修得できるよう主体的に授業・演習に臨んでください。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回 講義形式	授業を通じての到達目標	基礎看護学の既習学習内容の知識を統合できる	100問試験 解答解説	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
	各コマにおける授業予定	基礎看護学100問試験と解答解説		
第2回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	地域・在宅看護論の既習学習内容の知識を統合できる	100問試験 解答解説	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
	各コマにおける授業予定	地域・在宅看護論100問試験と解答解説		
第3回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	成人看護学の既習学習内容の知識を統合できる	100問試験 解答解説	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
	各コマにおける授業予定	成人看護学100問試験と解答解説		
第4回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	老年看護学の既習学習内容の知識を統合できる	100問試験 解答解説	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
	各コマにおける授業予定	老年看護学100問試験と解答解説		
第5回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	小児看護学の既習学習内容の知識を統合できる	100問試験 解答解説	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
	各コマにおける授業予定	小児看護学100問試験と解答解説		

第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	母性看護学の既習学習内容の知識を統合できる	100問試験 解答解説	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
		各コマにおける授業予定	母性看護学100問試験と解答解説		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	精神看護学の既習学習内容の知識を統合できる	100問試験 解答解説	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
		各コマにおける授業予定	精神看護学100問試験と解答解説		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	社会保障制度の既習学習内容の知識を統合できる	100問試験 解答解説	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
		各コマにおける授業予定	社会保障制度100問試験と解答解説		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	国家試験内容について必修60%、一般状況55%に到達する	第1回まとめ試験	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
		各コマにおける授業予定	国家試験模擬試験(第1回まとめ試験)		
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	国家試験内容について必修70%、一般状況60%に到達する	第2回まとめ試験	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
		各コマにおける授業予定	国家試験模擬試験(第2回まとめ試験)		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	国家試験内容について必修80%、一般状況65%に到達する	第3回-① まとめ試験	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
		各コマにおける授業予定	国家試験模擬試験(第3回-①まとめ試験)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	国家試験内容について必修80%、一般状況65%に到達する	第3回-② まとめ試験	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
		各コマにおける授業予定	国家試験模擬試験(第3回-②まとめ試験)		
第13回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	国家試験内容について必修80%、一般状況65%に到達する	第3回-③ まとめ試験	毎日問題集や解説書を繰り返し学習し、分からない用語等は調べ学習する
		各コマにおける授業予定	国家試験模擬試験(第3回-③まとめ試験)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	多重課題について優先順位を考えた対応ができる		事前に提示された事例をイメージ化し、既習学習を活用して多重課題の優先度を考えて臨む
		各コマにおける授業予定	多重化課題への優先順位を考えたケア(多重課題シミュレーション)		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	多重課題について優先順位を考えた対応ができる		事前に提示された事例をイメージ化し、既習学習を活用して多重課題の優先度を考えて臨む
		各コマにおける授業予定	多重化課題への優先順位を考えたケア(多重課題シミュレーション)		